

令和7年度第4回国分寺市行政改革推進委員会
次第

令和7年8月28日 19時～

市役所401会議室・オンライン

1 協議事項

- ・令和7年度国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）マネジメントシート及び総括について
- ・答申について

2 その他

配布資料

- ・令和7年度_まち・ひと・しごと創生総合戦略施策マネジメントシート（令和6年度評価）※配布済み
- ・令和7年度施策マネジメントシート等に係る意見について（答申）

国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期） マネジメントシートの見方について

基本目標 I	まちの魅力の発掘・発信により交流人口を多く獲得し、定住化を促進
--------	---------------------------------

国分寺市では令和3（2021）年3月に「国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）」（以下「第2期市総合戦略」といいます。）を策定し、定住化促進、雇用創出、結婚・出産・子育て支援、安心な暮らしなどの観点から取組を進めてきました。『第2期市総合戦略』では、国の総合戦略等を勘案し、三つの基本目標を設定しており、基本目標ごとにマネジメントシートを作成しています。

数値目標		年度	R 3	R 4	R 5	R 6
指標名	休日の滞在人口率	目標	0.85倍	0.9倍	0.95倍	1倍
		実績	0.89倍	0.96倍	0.83倍	地域経済分析システム 更改により算出不可倍
指	【該当する施策No./施策名】 II/国分寺の魅力	達成率・評価	104.7% A	106.7% A	87.4% B	—
		年度	R 3	R 4	R 5	R 6
		目標	283,929人	286,070人	288,211人	

【数値目標】
数値目標は、『国分寺市ビジョン後期実行計画』（以下「後期実行計画」といいます。）における各施策のまちづくりの指標から選択し、設定しています。

「目標」、「実績」、「達成率」の考え方は、「国分寺市ビジョン後期実行計画 施策マネジメントシート」と同様です。
評価は、達成率100%以上は「A（達成）」、達成率80%以上100%未満は「B（おおむね達成）」、達成率80%未満は「C（未達成）」の区分に分類しています。

具体的な取組と重要業績評価指標（KPI）		重要業績評価指標（KPI）					
施策No.	施策名	取組方針	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
II	国分寺の魅力	発掘・発信した魅力の更なる定着化	指標名	「国分寺×宇宙」×（旧Twitter）のフォロー数			
			年度	R 3	R 4	R 5	R 6
			目標	650人	700人	750人	800人
			実績	645人	684人	691人	825人
			達成率・評価	99.2% B	97.7% B	92.1% B	103.1% A
			年度	R 3	R 4	R 5	R 6
			目標	10,000回	15,000回	20,000回	

【具体的な取組】
具体的な取組は、『後期実行計画』に位置付けた施策・事業のうち、『第2期市総合戦略』の各基本目標の達成に寄与する取組を各分野より横断的に選定しています。

【重要業績評価指標（KPI）】
重要業績評価指標（KPI）は、『後期実行計画』から選定した「目指す姿実現のための中心事業」の数値目標を設定しています。
「目標」、「実績」、「達成率」、「評価」は、上記の数値目標と同様の考え方です。

基本目標に対する総合評価	
進捗している数値目標・KPIの割合 ※	全体割合 13 / 19 68.4 %

地方創生への効果	
1	地方創生に非常に効果的であった 【進捗している指標の割合：9割を超える】 例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
2	地方創生に相当程度効果があった 【進捗している指標の割合：7割を超え9割以下】 例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
3	地方創生に効果があった 【進捗している指標の割合：5割を超え7割以下】 例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
4	地方創生に対して効果がなかった 【進捗している指標の割合：5割以下】 例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合

【基本目標に対する総合評価】
A・B・Cの評価が判定されている数値目標・KPIのうち、A又はBのもの割合を示しています。
なお、令和6年度の達成率が測れない数値目標・KPIは、割合の計算から除外しています。

【地方創生への効果】
基本目標に対する総合評価の「進捗している数値目標・KPIの割合」に応じて、機械的に地方創生への効果を判定しています。

行政改革推進委員会からの意見

総合ビジョン等推進本部からの意見

国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期） マネジメントシート

基本目標Ⅰ	まちの魅力の発掘・発信により交流人口を多く獲得し、定住化を促進
-------	---------------------------------

数値目標									
指標名	年度	R3		R4		R5		R6	
		休日の滞在人口率	目標	0.85倍	0.9倍	0.95倍	1倍	地域経済分析システム更改により算出不可	
【該当する施策No./施策名】	11/国分寺の魅力	達成率・評価	104.7% A	92.2% B	87.4% B	—			
指標名	年度	R3		R4		R5		R6	
		市内の駅の1日平均の乗車人員・乗降人員数	目標	281,788人	283,929人	286,070人	288,211人	JR東日本からの公表が遅れているため算出不可	
【該当する施策No./施策名】	23/市街地整備	達成率・評価	76.0% C	83.3% B	86.1% B	—			

具体的な取組と重要業績評価指標（KPI）											
施策No.	施策名	取組方針	重要業績評価指標（KPI）								
5	文化芸術	文化芸術に触れる	指標名 主催事業参加者数・入場者数	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	1,000人	1,200人	1,350人	1,500人			
				実績	702人	1,281人	2,619人	2,027人			
				達成率・評価	70.2% C	106.8% A	194.0% A	135.1% A			
		文化芸術をはぐくむ	指標名 市民文化祭参加者数	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	950人	1,000人	1,250人	1,500人			
				実績	963人	1,680人	1,819人	2,082人			
				達成率・評価	101.4% A	168.0% A	145.5% A	138.8% A			
		文化芸術をつなぐ	指標名 異世代交流事業参加者の満足度	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	86.5%	87.0%	87.5%	88.0%			
				実績	未実施	87.3%	96.6%	98.8%			
				達成率・評価	—	100.3% A	110.4% A	112.3% A			
文化芸術を広める	指標名 大学生の協力を得て実施する文化芸術に関する事業数	年度	R3	R4	R5	R6					
		目標	1事業	1事業	1事業	2事業					
		実績	1事業	未実施	1事業	2事業					
		達成率・評価	100.0% A	—	100.0% A	100.0% A					
9	歴史	文化財普及の推進	指標名 市内小・中学校に対して史跡等の文化財に関する学習支援を行った件数	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	14件	14件	17件	17件			
				実績	9件	14件	14件	14件			
				達成率・評価	64.3% C	100.0% A	82.4% B	82.4% B			
		ふるさと文化財愛護ボランティアの養成と活動支援	指標名 ボランティア活動人数	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	80人	80人	120人	120人			
				実績	0人	421人	551人	617人			
				達成率・評価	0.0% C	526.3% A	459.2% A	514.2% A			
		文化財の保存・公開活用の推進	指標名 公開展示の開催数	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	14回	14回	15回	15回			
				実績	6回	11回	8回	6回			
				達成率・評価	42.9% C	78.6% C	53.3% C	40.0% C			
史跡の保存・整備・活用の推進	指標名 史跡武蔵国分寺跡の整備完了面積	年度	R3	R4	R5	R6					
		目標	42,494㎡	45,161㎡	54,239㎡	64,289㎡					
		実績	42,494㎡	42,494㎡	49,119㎡	53,649㎡					
		達成率・評価	100.0% A	94.1% B	90.6% B	83.4% B					
11	国分寺の魅力	発掘・発信した魅力の更なる定着化	指標名 「国分寺×宇宙」X(旧Twitter)のフォロー数	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	650人	700人	750人	800人			
				実績	645人	684人	691人	825人			
				達成率・評価	99.2% B	97.7% B	92.1% B	103.1% A			
		市民協働・公民協働による国分寺のファンづくり	指標名 プロモーション動画再生回数	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	—	10,000回	15,000回	20,000回			
				実績	作成	12,000回	17,000回	21,000回			
				達成率・評価	—	120.0% A	113.3% A	105.0% A			

凡例：A（達成）＝達成率100%以上、B（おおむね達成）＝達成率80%以上100%未満、C（未達成）＝達成率80%未満

施策No.	施策名	取組方針	重要業績評価指標（KPI）								
11	国分寺の魅力	観光まちづくりを推進するための環境整備	指標名 シティプロモーションサイトのアクティブユーザー数	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	—	—	—	100件			
				実績	導入準備	導入準備	導入準備	51件			
				達成率・評価	—	—	—	51.0% C			
14	商工振興・創業	商店街の活性化	指標名 観光動態調査実施件数	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	—	—	—	手法検討			
				実績	導入準備	導入準備	導入準備	手法検討			
				達成率・評価	—	—	—	100.0% A			
15	農業振興	こくベジプロジェクトによる地産地消の推進	指標名 こくベジメニュー提供店数	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	100店舗	105店舗	110店舗	115店舗			
				実績	95店舗	98店舗	89店舗	96店舗			
				達成率・評価	95.0% B	93.3% B	80.9% B	83.5% B			
21	自然環境・生活環境	空き家・空き地対策	指標名 空き家の利活用件数	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	2件	3件	3件	4件			
				実績	2件	2件	3件	3件			
				達成率・評価	100.0% A	66.7% C	100.0% A	75.0% C			
23	市街地整備	拠点整備の推進	指標名 バリアフリー基本構想等の策定・運用	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	バリアフリー基本構想の策定	バリアフリー基本構想の運用・特定事業計画の策定	特定事業の実施	特定事業の実施			
				実績	策定済	策定済	事業の実施	事業の実施			
				達成率・評価	100.0% A	100.0% A	100.0% A	100.0% A			
		関係者等との勉強会等開催回数	指標名	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	0回	4回	6回	8回			
				実績	0回	4回	6回	8回			
				達成率・評価	—	100.0% A	100.0% A	100.0% A			
		都市計画道路沿道のまちづくりの推進	指標名 都市計画決定件数	年度	R3	R4	R5	R6			
				目標	0件	0件	0件	1件			
				実績	0件	0件	0件	0件			
				達成率・評価	—	—	—	0.0% C			
暮らしやすいまちの形成に向けたまちづくりの推進	指標名 都市計画制度を用いた土地利用計画の見直し件数	年度	R3	R4	R5	R6					
		目標	4件	5件	5件	6件					
		実績	4件	4件	4件	4件					
		達成率・評価	100.0% A	80.0% B	80.0% B	66.7% C					

基本目標に対する総合評価	
進捗している数値目標・KPIの割合※	13 / 19 68.4%

地方創生への効果	
1	地方創生に非常に効果的であった [進捗している指標の割合：9割を超える] 例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
2	地方創生に相当程度効果があった [進捗している指標の割合：7割を超え9割以下] 例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
3	地方創生に効果があった [進捗している指標の割合：5割を超え7割以下] 例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
4	地方創生に対して効果がなかった [進捗している指標の割合：5割以下] 例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したと言えないような場合

※進捗している数値目標・KPI＝達成率A又はBのもの

行政改革推進委員会からの意見	
進捗している数値目標・KPIの割合は68.4%となり、前年度の83.3%を下回った。計画期間を通して実績に伸び悩みがある取組もあったが、各指標における実績はおおむね上昇傾向が見られた。また、今後の事業展開に向けて開始した取組もあったことから、地方創生に一定程度効果があったと評価できる。数値目標のうち、「市内の駅の1日平均の乗車人員・乗降人員数」は、コロナ禍前の水準を基に設定した数値であるため、目標に達していないものの、計画期間を通して実績は上昇傾向にある。一方で、「休日の滞在人口率」は最終年度に算出不可となったが、別の手法を用いるなど今後もまちのにぎわいの把握に努めてもらいたい。KPIがC評価となった事業のうち、施策No.14商工振興・創業の「事業承継した事業者数」などの停滞している事業については、原因の分析と対策を検討するとともに、根本的な見直しを図る必要がある。また、施策No.11国分寺の魅力「シティプロモーションサイトのアクティブユーザー数」は令和6年度から本格始動しており、関係者との連携強化などにより取組を加速してもらいたい。	

総合ビジョン等推進本部からの意見	

国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期） マネジメントシート

基本目標2	安定した雇用を創出し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望を実現
-------	---------------------------------

数値目標											
指標名	子育て施設の整備状況に対する満足度	年度	R 3	R 4	R 5	R 6					
		目標	66.3%	67.0%	69.0%	70.0%					
		実績	72.8%	63.4%	64.6%	68.50%					
	【該当する施策No./施策名】	2/子育て環境整備	達成率・評価	109.8%	A	94.6%	B	93.6%	B	97.9%	B
指標名	必要な子育て支援サービスを利用できていると感じる保護者の割合	年度	R 3	R 4	R 5	R 6					
		目標	64.0%	65.0%	68.0%	70.0%					
		実績	64.6%	55.6%	60.8%	63.3%					
	【該当する施策No./施策名】	3/子育て支援サービス	達成率・評価	100.9%	A	85.5%	B	89.4%	B	90.4%	B

具体的な取組と重要業績評価指標（KPI）										
施策No.	施策名	取組方針	重要業績評価指標（KPI）							
1	妊娠・出産・乳幼児支援	母子保健情報の提供・共有・交換	指標名 両親学級受講者数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	550人	600人	650人	700人		
				実績	460人	528人	569人	570人		
				達成率・評価	83.6%	B	88.0%	B	87.5%	B
		切れ目のない妊娠・出産・育児支援体制の充実	指標名 妊娠届時の面接実施率	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	91.0%	92.0%	96.0%	100.0%		
				実績	77.8%	100.4%	106.6%	101.0%		
				達成率・評価	85.5%	B	109.1%	A	111.0%	A
		新生児訪問実施率	指標名	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	97.0%	98.0%	98.5%	99.0%		
実績	89.9%			94.5%	99.8%	99.4%				
達成率・評価	92.7%			B	96.4%	B	101.3%	A	100.4%	A
妊娠期から子育て期における保護者への支援	指標名 子どもに関する相談場所としての保健センターの認知度	年度	R 3	R 4	R 5	R 6				
		目標	62.0%	64.0%	68.0%	72.0%				
		実績	64.0%	65.1%	73.5%	77.6%				
		達成率・評価	103.2%	A	101.7%	A	108.1%	A	107.8%	A
2	子育て環境整備	乳幼児期における保育サービスの充実	指標名 保育施設定員数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	3,543人	3,732人	3,732人	3,732人		
				実績	3,589人	3,702人	3,702人	3,734人		
				達成率・評価	101.3%	A	99.2%	B	99.2%	B
		基幹型保育所システム事業研修の有効度	指標名	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	92.0%	93.0%	93.5%	94.0%		
				実績	84.0%	96.5%	92.5%	95.0%		
				達成率・評価	91.3%	B	103.8%	A	98.9%	B
		就学児童の放課後の活動場所の充実	指標名 学童保育所定員数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	1,297人	1,377人	1,457人	1,537人		
実績	1,363人			1,397人	1,404人	1,415人				
達成率・評価	105.1%			A	101.5%	A	96.4%	B	92.1%	B
発達に遅れのある子どもや障害のある子どもへの地域支援体制の整備	指標名 児童発達支援センターの設置数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6				
		目標	0か所	0か所	0か所	1か所				
		実績	0か所	0か所	0か所	1か所				
		達成率・評価	—	—	—	100.0%	A			
3	子育て支援サービス	子どもの居場所づくりの推進	指標名 放課後子ども教室の利用人数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	84,700人	88,000人	90,750人	93,500人		
				実績	45,630人	82,192人	85,527人	91,765人		
				達成率・評価	53.9%	C	93.4%	B	94.2%	B
		子育て世帯の経済的負担軽減	指標名 義務教育就学児医療費助成の実施	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	継続	継続	継続	継続		
実績	継続	継続	継続	継続						
達成率・評価	100.0%	A	100.0%	A	100.0%	A	100.0%	A		

凡例：A（達成）＝達成率100%以上、B（おおむね達成）＝達成率80%以上100%未満、C（未達成）＝達成率80%未満

施策No.	施策名	取組方針	重要業績評価指標（KPI）							
3	子育て支援サービス	地域における子育て支援サービスの充実	指標名 利用者支援事業（子育て応援パートナー、保育コンシェルジュ）の年間相談・支援件数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	1,305件	1,370件	1,410件	1,450件		
				実績	1,038件	1,580件	1,760件	1,703件		
				達成率・評価	79.5%	C	115.3%	A	124.8%	A
指標名 病児・病後児保育室の設置数及び定員数（累計）	年度	R 3	R 4	R 5	R 6					
	目標	5施設（22人うち病児7人）	5施設（22人うち病児7人）	5施設（22人うち病児7人）	5施設（22人うち病児7人）					
	実績	5施設（22人うち病児7人）	5施設（22人うち病児7人）	5施設（22人うち病児7人）	5施設（22人うち病児7人）					
	達成率・評価	100.0%	A	100.0%	A	100.0%	A	100.0%	A	
4	子ども・若者支援	子どもに関する相談体制の充実	指標名 子どもに関する総合相談の新規受理件数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	585件	590件	595件	600件		
				実績	508件	517件	439件	391件		
				達成率・評価	86.8%	B	87.6%	B	73.8%	C
		子ども子育て地域支援ネットワークの充実	指標名 地区拠点親子ひろばの施設数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	2か所	2か所	2か所	3か所		
				実績	2か所	2か所	2か所	2か所		
				達成率・評価	100.0%	A	100.0%	A	100.0%	A
		発達相談の支援・連携強化	指標名 発達に関する新規相談件数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	205件	210件	215件	220件		
				実績	226件	167件	255件	300件		
				達成率・評価	110.2%	A	79.5%	C	118.6%	A
若者支援の推進	指標名 若者支援に関する新規相談件数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6				
		目標	27件	28件	29件	30件				
		実績	8件	10件	7件	20件				
		達成率・評価	29.6%	C	35.7%	C	24.1%	C	66.7%	C
14	商工振興・創業	創業の支援	指標名 創業支援等事業計画に基づく創業者数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	68人	71人	74人	77人		
				実績	46人	52人	66人	89人		
				達成率・評価	67.6%	C	73.2%	C	89.2%	B
		中小企業の育成・支援の充実	指標名 融資件数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	100件	100件	100件	100件		
				実績	98件	93件	124件	149件		
				達成率・評価	98.0%	B	93.0%	B	124.0%	A
		就労の支援	指標名 就労セミナー・相談会等の開催回数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
				目標	18回	20回	22回	23回		
				実績	17回	22回	17回	25回		
				達成率・評価	94.4%	B	110.0%	A	77.3%	C

基本目標に対する総合評価	
進捗している数値目標・KPIの割合※	全体割合 18 / 21 85.7%

地方創生への効果	
1	地方創生に非常に効果的であった [進捗している指標の割合：9割を超える] 例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
2	地方創生に相当程度効果があった [進捗している指標の割合：7割を超える7割以下] 例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
3	地方創生に効果があった [進捗している指標の割合：5割を超える7割以下] 例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
4	地方創生に対して効果がなかった [進捗している指標の割合：5割以下] 例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとはいえないような場合

※進捗している数値目標・KPI＝達成率A又はBのもの

行政改革推進委員会からの意見	
進捗している数値目標・KPIの割合は85.7%となり、前年度の85.0%をわずかに上回った。各指標における実績はおおむね上昇傾向が見られたことから、地方創生に相当程度の効果があったと評価できる。	
数値目標に掲げた「子育て施設の整備状況に対する満足度」、「必要な子育て支援サービスを利用できていると感じる保護者の割合」は、いずれも目標を達成できなかったものの、計画期間の途中から上昇が見られたことから、一層の市民サービスの向上に努めてもらいたい。	
KPIがA評価の割合は、前年度と比べ増えたものの、C評価となった事業のうち、施策No.4子ども・若者支援「子どもに関する総合相談の新規受理件数」は、減少傾向にあることから原因分析を行うとともに、必要に応じて早期に対応できるよう取組を進めてもらいたい。また、施策No.2子育て環境整備「児童発達支援センターの設置数」は令和6年度に設置されて地域支援が開始したことから、今後の継続的な事業実施に向けて、所管課にて適切な進捗管理に努めてもらいたい。	

総合ビジョン等推進本部からの意見	

国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期） マネジメントシート

基本目標3	時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携
-------	-------------------------------------

数値目標							
指標名	市の防災対策の充実に対する満足度	年度	R 3	R 4	R 5	R 6	
		目標	16.7%	17.0%	18.1%	19.2%	
		実績	16.4%	14.8%	18.3%	21.0%	
	【該当する施策No./施策名】	28/防災	達成率・評価	98.2% B	87.1% B	101.1% A	109.4% A
指標名	市の提供するサービスが向上・改善していると感じる市民の割合	年度	R 3	R 4	R 5	R 6	
		目標	30.0%	35.0%	37.5%	40.0%	
		実績	18.0%	15.7%	16.7%	21.9%	
	【該当する施策No./施策名】	33/行政改革	達成率・評価	60.0% C	44.9% C	44.5% C	54.8% C

具体的な取組と重要業績評価指標（KPI）									
施策No.	施策名	取組方針	重要業績評価指標（KPI）						
24	交通安全	交通安全施設の継続的な整備及び維持管理	指標名	市所有街灯・道路照明灯におけるLED灯の割合	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	街灯97.0% 道路照明灯53.0%	街灯100.0% 道路照明灯61.0%	街灯100.0% 道路照明灯67.0%	街灯100.0% 道路照明灯73.0%
28	防災	自助力強化のための啓発及び支援	指標名	耐震診断件数及び耐震改修工事・除却件数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	耐震診断940件 改修・除却375件	耐震診断990件 改修・除却410件	耐震診断1,040件 改修・除却445件	耐震診断1,090件 改修・除却480件
					実績	耐震診断912件 改修・除却359件	耐震診断932件 改修・除却392件	耐震診断1,031件 改修・除却434件	耐震診断1,145件 改修・除却509件
					達成率・評価	97.0% B 改修・除却95.7%	94.2% B 改修・除却95.6%	98.2% B 改修・除却97.5%	104.5% A 改修・除却106.0%
		共助力強化による地域防災力の向上	指標名	市民防災推進委員認定者数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	1,293人	1,328人	1,363人	1,398人
					実績	1,299人	1,325人	1,357人	1,372人
					達成率・評価	100.5% A	99.8% B	99.6% B	98.1% B
		防災体制・消防力の強化	指標名	消防団車両の更新台数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	0台	2台	2台	2台
					実績	1台	2台	2台	2台
					達成率・評価	100.0% A	100.0% A	100.0% A	100.0% A
危機管理体制の向上	指標名	事象別の危機管理対応マニュアル策定率	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
			目標	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
			実績	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
			達成率・評価	—	0.0% C	0.0% C	0.0% C		
29	防犯	特殊詐欺被害防止のための取組	指標名	特殊詐欺被害件数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	23件以下	21件以下	19件以下	17件以下
					実績	24件	25件	25件	22件
					達成率・評価	95.8% B	84.0% B	76.0% C	77.3% C
		市・市民・警察・関係機関のネットワークづくり	指標名	防犯まちづくり委員認定者数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	266人	287人	308人	329人
					実績	219人	222人	236人	251人
					達成率・評価	82.3% B	77.4% C	76.6% C	76.3% C
		地域の防犯意識の向上と防犯活動の支援	指標名	メール配信登録数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	19,800件	20,000件	20,500件	21,000件
					実績	20,470件	21,696件	22,041件	22,788件
					達成率・評価	103.4% A	108.5% A	107.5% A	108.5% A
まちづくりにおける安全・安心の環境整備	指標名	街頭防犯カメラ設置台数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
			目標	50台	55台	60台	65台		
			実績	42台	42台	42台	42台		
			達成率・評価	84.0% B	76.4% C	70.0% C	64.6% C		
32	市民参加・協働	事業者等との連携による地域課題の共有・解決の推進	指標名	連携事業数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	45事業	50事業	53事業	55事業
					実績	45事業	45事業	55事業	43事業
					達成率・評価	100.0% A	90.0% B	103.8% A	78.2% C

凡例：A（達成）＝達成率100%以上、B（おおむね達成）＝達成率80%以上100%未満、C（未達成）＝達成率80%未満

施策No.	施策名	取組方針	指標名	重要業績評価指標（KPI）					
				年度	R 3	R 4	R 5	R 6	
33	行政改革	持続可能な市政運営	指標名	業務の効率化を図るデジタル技術の導入状況	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	30.0%	50.0%	80.0%	100.0%
					実績	16.3%	18.0%	15.7%	100.0%
					達成率・評価	54.3% C	36.0% C	19.6% C	100.0% A
		効率的・効果的な行政サービスの提供	指標名	電子申請利用件数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	4,000件	5,000件	8,000件	10,000件
					実績	9,132件	16,634件	22,790件	37,078件
					達成率・評価	228.3% A	332.7% A	284.9% A	370.8% A
		社会環境の変化に対応する業務改革の推進	指標名	Web会議を利用している課の割合	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	40.0%	60.0%	80.0%	100.0%
					実績	100.0%	98.0%	100.0%	100.0%
					達成率・評価	250.0% A	163.3% A	125.0% A	100.0% A
公共施設等マネジメントの更なる推進	指標名	個別施設計画に基づく修繕・改修着手件数	年度	R 3	R 4	R 5	R 6		
			目標	10件	15件	18件	23件		
			実績	0件	1件	3件	5件		
			達成率・評価	0.0% C	6.7% C	16.7% C	21.7% C		
35	庁舎	市民と職員の双方が使いやすい庁舎の建設	指標名	国分寺市新庁舎建設工事の進捗状況	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	基本設計完了	工事着工	建築工事	新庁舎竣工
					実績	基本設計完了	工事着工	建築工事	新庁舎竣工
					達成率・評価	100.0% A	100.0% A	100.0% A	100.0% A
		庁舎移転後の現庁舎用地の利活用	指標名	現庁舎用地利活用事業の進捗状況	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
					目標	複合化の方向性ととりまの	基本計画策定	民間活用事業者募集準備	新公共施設設計
					実績	方向性ととりまの実施	基本計画策定	民間活用事業者募集準備	基本設計及び事業者公募資料作成完了
					達成率・評価	100.0% A	100.0% A	100.0% A	100.0% A

基本目標に対する総合評価		地方創生への効果	
進捗している数値目標・KPIの割合 ※	全体割合	11 / 18	61.1 %
	1 地方創生に非常に効果的であった	【進捗している指標の割合：9割を超える】 例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合	
	2 地方創生に相当程度効果があった	【進捗している指標の割合：7割を超え9割以下】 例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合	
	3 地方創生に効果があった	【進捗している指標の割合：5割を超え7割以下】 例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合	
4 地方創生に対して効果がなかった	【進捗している指標の割合：5割以下】 例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとはいえないような場合		

※進捗している数値目標・KPI＝達成率A又はBのもの

行政改革推進委員会からの意見
進捗している数値目標・KPIの割合は61.1%と、前年度と同数値であった。計画期間全体において実績に伸び悩みがある取組もあったが、各指標における実績はおおむね上昇傾向が見られたことから、地方創生に一定程度の効果があったと評価できる。 数値目標のうち、「市の防災対策の充実に対する満足度」は目標を達成できた一方で、「市の提供するサービスが向上・改善していると感じる市民の割合」は前年度と比べて上昇したものの、目標のおよそ半分程度の実績にとどまったことから、年々、多様化・複雑化が進む市民ニーズに的確に対応するため、更なる原因の分析と課題への対応を図っていく必要がある。 KPIがA評価の割合は、前年度と比べ増えたものの、施策No.32市民参加・協働の「連携事業数」が前年度のA評価からC評価に下がったことや、その他の施策においても、継続してC評価の指標があることから、原因の分析を一層進めるとともに、課題解決のための手法の確立に向けた取組を進めてもらいたい。

総合ビジョン等推進本部からの意見

国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期） 総括

■国分寺市行政改革推進委員会

国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）（以下「第2期市総合戦略」という。）における数値目標及びKPIの達成状況は、達成率80%以上の指標が42、80%未満の指標が16、評価なしの指標が2となり、全体として達成率が80%以上の「達成・おおむね達成」の割合は72.4%となった。

市の人口は、計画期間である令和3年度から令和6年度までで2,306人増の129,578人となり、令和2年12月策定の国分寺市人口ビジョン（第2版）における令和7年4月時点の推計値127,978人を上回る水準となった。

このことから、第2期市総合戦略に位置付けた各取組は、人口減少社会への対応や持続可能なまちづくりに一定の成果があったと評価できる。

一方、令和5年12月策定の国分寺市人口ビジョン（第3版）では、令和7年が生産年齢人口のピークと推計されており、また、令和5年の合計特殊出生率は、多摩26市の平均を超えたものの、コロナ禍前の水準を下回る1.11となっている。

以上の点を踏まえ、今後の地方創生の推進に当たっては、市民一人一人が夢や希望を持ち、住みたい・住み続けたいとすることができるまちを目指し、まちの魅力の磨き上げや若い世代の結婚・出産・子育ての希望の実現に向けた取組を推進するとともに、時代の変化に適応したまちづくりを進められたい。

■国分寺市総合ビジョン等推進本部

答申第1号

令和7年8月28日

国分寺市長

丸 山 哲 平 様

国分寺市行政改革推進委員会

委員長 藤井 誠一郎

令和7年度施策マネジメントシート等に係る意見について（答
申）

令和7年8月20日付け諮問第1号の標記の件について、当委員会においては、人口減少の進行や少子高齢化による地域社会の担い手不足、新型コロナウイルス感染症拡大や物価高騰に伴う生活への影響、更には国際情勢の変化に起因する社会経済の不確実性など、複雑かつ深刻な社会環境を踏まえつつ、多様化する市民ニーズや分野横断的な視点について意識しながら、多角的に議論を行いました。

そして、国分寺市が市内外の方々から選ばれる魅力的なまちとなるよう、将来を見据えた持続可能なまちづくりに期待し、本委員会としての意見を取りまとめたため、別紙のとおり答申します。